

# 木もれ陽

文責 平川 千秋

## 2学期スタート！

短い夏休みがあっという間に過ぎ、まだまだ暑さの残る中、2学期の始業式を迎えました。この23日間、新型コロナウイルス感染防止を常に意識しなくてはならない中で、気温30℃を超える日が続き、普段以上に気を遣わなくてはならなかったこと、やりたくてもできなかったことがたくさんあったかと思えます。それでも、玉造中学校の生徒の皆さんは、それぞれの目標達成に向けて努力し、充実した時間を過ごして今日の始業式を迎えてくれたと信じています。いよいよ“実りの秋”。新たな活動のスタートです。皆さんの笑顔、真剣な表情、感動の涙、満足感あふれる姿……、多くの成長の証が見られる2学期になることを期待しています。



## 夏の思い出



総合体育大会や吹奏楽コンクール、美術展が行われなかったという前代未聞の事態の中、8月1日、2日にかけて、各部活動毎に2年間あまり励んできた3年生の引退行事が行われました。「本来なら」という言葉をぐっところえての開催。私たちはこれまで頑張ってきた3年生の部活動に対する気持ちと勇姿は絶対に忘れません。



## 〈向日葵は金の油を身に浴びてゆらりと高し日のちひささよ 前田夕暮〉



夏休み中、私が日課としていたのが植物への水やりでした。暑さがほんの少し和らいだ夕方、地面がびしょびしょになるくらいたっぷり水をまくと、植物の葉は元気を取り戻したかのようにたちまちピンとしてくれます。左の写真は、我が家の近所にあるひまわり畑です。一斉に太陽に顔を向けた姿は壮観です。植物のたくましさを感じました。